

事業番号	03 11 01	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地方事務所長総合調整推進事業費			担当課	部局	総務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	市町村課	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 1 県と市町村との協働		E-mail	shichoson@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H24 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	「地域が主役の長野県づくり」を推進するため、地方事務所が「地域における県行政の総合調整機関」（地方事務所の設置に関する条例）としての機能を最大限に発揮すること。		
現状	地方分権の進展等により、住民に最も身近な基礎自治体である市町村を中心とした「地域が主役の長野県づくり」が求められており、県の現地機関としての地方事務所の役割と重要性は益々高まっている。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <b>【左記の説明、根拠法令等】</b> <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <b>【左記の説明、根拠法令等】</b> <input type="checkbox"/> その他( ) <b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 地方事務所が市町村と連携して自ら事業を実施するための経費のため 地方事務所の設置に関する条例第1条		

事業内容	① 成果目標 (H24)				
	地域課題の解決に向け、各地域の実情に応じた事業を適時・適切に実施する (1所1事業以上)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
			H24		H25
	項目	実施方法	(当初)	(決算)	(当初)
	地方事務所長総合調整推進費	直接	5,000	4,718	5,000
		地方事務所長の判断で迅速かつ柔軟に執行できる経費を配分(1所500千円)し、市町村や地域住民と協働して、地域の実情に応じた事業を実施 ・広域観光・移住交流事業(佐久) ・集落ぐるみの鳥獣被害対策への支援(諏訪) ・南信州うまいもの商談会(下伊那) ・水資源保全研究検討会(松本) ・北陸新幹線延伸関係シンポジウム(長野、北信) 等			
		合計	5,000	4,718	5,000

事業コスト	成果目標の達成状況							
	予算額	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	項目 現況(見込) H24 目標 成果 達成状況 H25 目標	
		前年度繰越						地域課題の解決に向けた事業件数 1所1事業以上 1所1事業以上(28事業) 達成 1所1事業以上
		当初予算			5,000	5,000		
		補正予算						
	合計(A)	0	0	5,000	5,000			
	Aの財源	国庫支出金						
		県債						
		その他( )						
	一般財源	0	0	5,000	5,000			
決算額(B)			4,718					
概算人件費	職員数(人)			0.76	0.76			
	概算人件費(C)	0	0	6,276	6,276			
概算事業費(B(A)+C)	0	0	10,994	11,276				

目標に対する成果の状況	地域の実情に応じて事業を機動的に実施した結果、地域の観光地・物産等の認知度が向上するとともに、北陸新幹線の延伸などの喫緊の課題に対する地域住民の機運の醸成が図られた。 また、県主体で開始した事業が、翌年度以降の市町村や地域住民の自主事業につながるなど、「地域が主役の長野県づくり」が着実に推進されている。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 地方事務所が「地域における県行政の総合調整機関」としての機能を最大限に発揮できるよう、平成25年度予算においても同額を計上し、引き続き事業を実施する。
---------------------	--